



挑戦は、
ここから始まる。



2015年10月11日(日)

スタート 〈女子〉午前8時25分 〈男子〉午前11時

メイン会場 お台場海浜公園 51.5km

■スイム 1.5km (0.75km×2周回) ■バイク 40km (5.0km×8周回) ■ラン 10km (2.5km×4周回)

第21回 日本トライアスロン選手権 東京港大会
2015 NTTトライアスロンジャパンランキング最終戦

the home of triathlon

特別協賛 NTT 東日本

JTU 東京新聞 東京都

テレビ放送
10月25日(日)
女子 14:00~14:50 男子 15:00~15:50
NHK BS1

協賛 SEGA-SAMMY GROUP LAWSON asics JAPAN AIRLINES BMW FUJI XEROX DaiwaHouse
BRIDGESTONE JEPICO セレスポ 三井住友海上 SUN FRONTIER 博慈会 HIS JTB 日本旅行
SHIMANO SPORTS CLUB NAS ZXU TYR Photo Create NSD OAKLEY JIM EVANGELIS DECKS

2015 TOKYO TRIATHLON



ごあいさつ



舩添 要一

大会名誉会長
東京都知事

「第21回日本トライアスロン選手権(2015/東京港)2015NTTトライアスロンジャパンカップランキングイベント最終戦」が、首都東京にて開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、全国からお集まりの選手並びに関係者の皆様を、都民を代表して心から歓迎いたします。本大会は、日本を代表する選手によるトライアスロン競技の国内最高峰の舞台であり、男女ともに今年の日本一が決定する今シーズン最終戦であります。選手の皆様には、締めくくりとなる本大会で、悔いのない戦いをされるとともに、最後まで手に汗握る感動的なレースを期待しています。そして、開催まで残り5年となりました東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、本大会をはじめとした競技会等で切磋琢磨を重ねながら、世界トップレベルの力を着けた日本代表選手が大いに活躍され、栄えあるメダルを獲得できることを願っております。結びに、本大会開催に御尽力された関係者の皆様に深く敬意を表するとともに、本大会の御成功を祈念して挨拶いたします。



岩城 光英

大会会長
(公社)日本トライアスロン連合(JTU)会長

第21回日本トライアスロン選手権(2015/東京港)が2015NTTトライアスロンジャパンランキング最終戦として開催されるにあたり、トライアスロンファミリーを代表して、皆さまを歓迎申し上げます。

2020年東京オリンピックのトライアスロン競技会場であるお台場海浜公園で、2015年シーズンの締め括りとして本大会が開催されることは誠に喜ばしいことです。本年はASTCアジアトライアスロン選手権(2015年6月/ニュータイペイ)では男女、リレーともに金メダルを獲得し、日本選手団が表彰台を独占しました。ITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナル(2015年9月/シカゴ)でも上田選手が8位入賞を果たすなど、2016年リオ・デ・ジャネイロオリンピック・パラリンピック競技大会、そして2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、日本選手団の活躍が大いに期待されます。

結びに、本大会の開催にあたり、NTT東日本をはじめとする多くの企業・団体と地元ボランティア近隣住民・施設の皆様に、厚くお礼を申し上げます。日本選手権が、選手たちと地域社会との交流の場となり、これからも選手たちの大きな目標となることを願い、大会の成功をお祈り申し上げます。

CONTENTS

6……………ごあいさつ	12……………コースマップ
8……………開催要項	14……………メイン会場案内図
9……………大会スケジュール	16……………スタートリスト
10……………役員名簿	18……………2015年JTUトライアスロン・有力選手(女子)
	20……………2015年JTUトライアスロン・有力選手(男子)

ごあいさつ



大島 宇一郎

大会副会長
東京新聞・東京中日スポーツ
(中日新聞社)
常務取締役東京本社代表

選ばれし国内トップ選手たちによる最高峰のレース「第21回日本トライアスロン選手権(2015/東京港)」を本年も盛大に開催できますことは、主催者として大変喜ばしく思います。

過去幾度の名勝負を繰り広げ、歴史を刻んできた本大会は、昨年20回の節目を数え、また新たな歴史へと歩み始めました。選手のみなさまには存分に力を発揮され、新たな幕開けにふさわしい白熱したレースを期待しております。市民の皆様には、是非、コース沿道に足をお運びいただき、2020年東京オリンピック・パラリンピックのトライアスロン会場ともなるお台場の魅力とともに、国内最高峰のトライアスロン競技を間近で楽しんでいただけたら幸いです。

最後になりますが、ご共催いただきました東京都をはじめ、日本トライアスロン連合、NTT東日本、警視庁、東京消防庁、東京臨海副都心まちづくり協議会ほか、お力添えをいただきました多くの関係者の皆様に、心から厚く御礼を申し上げ挨拶とさせていただきます。



山村 雅之

大会参与
東日本電信電話株式会社
代表取締役社長

今年も、「第21回日本トライアスロン選手権(2015/東京港)」に特別協賛させていただきますことを大変光栄に存じます。

NTT東日本が、トライアスロンを応援させていただいて今年で26年目になります。この26年間でトライアスロンが多くの方々に愛されるスポーツの1つとなり、幅広い層のファンに支えられて発展してきたことを嬉しく思います。

本大会は、日頃の厳しい練習の成果を発揮して今シーズンを戦い抜いてきた日本を代表する選手たちが出場する、今年の日本一を決める締め括りの大会です。本大会で来年のリオデジャネイロ、そして、2020年にやってくる東京オリンピック・パラリンピックにつながる熱い戦いが繰り広げられることを期待しています。

私たちNTT東日本は、これからもトライアスロンのサポートを通じて皆様と感動を分かち合うとともに「人と通信で、地域をつなぐ会社」として、更なる挑戦を続けて参ります。

最後に本大会の開催にご尽力された関係者の皆様に深く感謝するとともに、本大会のますますのご発展と皆様のご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

開催要項

- 名 称 第21回日本トライアスロン選手権(2015/東京港)
- 日 程 2015年10月11日(日)
- 競 技 会 場 お台場海浜公園、臨海副都心トライアスロン特設会場
- 主 催 公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)、東京新聞・東京中日スポーツ
- 共 催 東京都
- 主 管 日本トライアスロン選手権(2015/東京港)実行委員会
- 競 技 主 管 一般社団法人東京都トライアスロン連合(TMTU)
- 後 援 公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、
東京臨海副都心まちづくり協議会、
東京臨海副都心グループ
(東京臨海ホールディングス、東京港埠頭、東京レポートセンター)、
株式会社ゆりかもめ、りんかい線(東京臨海高速鉄道株式会社)、
公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団、一般財団法人港区体育協会
- 協 力 公益社団法人日本トライアスロン連合東京ブロック協議会、
ヒルトン東京お台場(旧ホテル日航東京)、ホテル グランパシフィック LE DAIBA、
パレットタウン運営協議会、アクアシティお台場、港区トライアスロン連合、
東京慈恵会医科大学附属病院 (予定)
- 支 援 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- 公 認 公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)
- 特 別 協 賛 NTT東日本
- 協 賛 セガサミーグループ、ローソン、アシックス、JAL、BMW、富士ゼロックス、
大和ハウス工業、ブリヂストンサイクル、ジェピコ、セレスポ、
三井住友海上火災保険、サンフロンティア不動産、博慈会、H.I.S.、
JTBコーポレートセールス、日本旅行、シマノ、スポーツクラブNAS、2XU、
TYR、フォトリエイト、日本スキー場開発、OAKLEY、日本写真判定、
デックス東京ビーチ 他
- テレ ビ 放 送 NHK BS1にて放送(10月25日)女子14時~14時50分、男子15時~15時50分
- 大 会 W E B http://www.jtu.or.jp/national_championships/index.html
- 携 帯 動 画 配 信 モバイルニュース「NHKニュース&スポーツ」にて大会ハイライトを動画配信
- 競 技 距 離 51.5km/お台場周辺お台場海浜公園(スイム2周回1.5km)
お台場周辺道路(バイク8周回40km、ラン4周回10km) 予定
- 参 加 対 象 男子62人、女子52人(エリート:JTU強化指定選手、JTU各ブロック選抜選手) 予定

大会スケジュール

10月9日(金)

09:00~	大会本部(Hilton東京お台場(旧:ホテル日航東京):3Fアイリス)
12:00~13:30	JTU事業企画委員会(Hilton東京お台場:3F ローズルーム)
13:00~14:00	メディア受付(Hilton東京お台場:1Fシリウス)
13:30~14:00	メディア取材説明会(Hilton東京お台場:1Fシリウス)
14:00~14:45	選手記者会見(Hilton東京お台場:1Fシリウス)
16:00~17:30	JTU総務・国体委員会、JTU高校生普及委員会、JTUエイジグループ普及委員会 合同会議(Hilton東京お台場:3F ローズルーム)
18:00~	実行委員会会議(Hilton東京お台場:3Fアイリス)

10月10日(土)

08:00~	大会本部(Hilton東京お台場:3Fアイリス)
09:30~11:00	JTU女子委員会・JTU技術委員会・JTU審判委員会 合同会議(Hilton東京お台場:1Fジュビター)
10:00~11:30	JTUマルチスポーツ委員会(Hilton東京お台場:3F ローズルーム)
11:00~12:00	審判受付 (Hilton東京お台場:1Fジュビター)
12:00~13:30	JTUメディカル委員会、JTUアンチドーピング委員会 合同会議(Hilton東京お台場:1Fジュビター)
12:00~14:00	JTUオリンピック対策チーム、JTU情報戦略医学委員会、JTU次世代育成強化委員会、JTU強化委員会、JTUコーチ委員会 合同会議(Hilton東京お台場:3F ローズルーム)
12:00~17:00	メカニックサービス(お台場海浜公園駐車場)
14:00~15:30	JTUパラリンピック対策チーム会議(Hilton東京お台場:3F ローズルーム)
14:00~14:30	選手受付(Hilton東京お台場:1Fジュビター)
14:30~15:30	競技説明会(Hilton東京お台場:1Fジュビター)
15:30~18:30	技術/審判/安全会議(Hilton東京お台場:1Fジュビター)
19:00~	実行委員会会議(Hilton東京お台場:3Fアイリス)

*メディアルームは無し。メディア関連対応は事務局にて対応。

10月11日(日)

06:00~	大会本部(Hilton東京お台場:3Fアイリス)
06:00~	メディアルームオープン(Hilton東京お台場:3Fオーキッド)
06:30~	会場本部(お台場海浜公園駐車場)
07:00~08:00	女子スイム最終受付
07:00	メディア・来賓受付(お台場海浜公園駐車場)
07:00	メカニックサービス(お台場海浜公園駐車場)
08:00~	交通規制開始
08:10~	オープニングセレモニー
08:15	女子スタートセレモニー
08:25	女子スイムスタート
08:45	女子バイクスタート
09:45	女子ランスタート
10:20	女子フィニッシュ
09:30~	男子スイム最終受付
10:50	男子スタートセレモニー
11:00	男子スイムスタート
11:20	男子バイクスタート
12:15	男子ランスタート
12:25	バイクコース撤収開始 ※ランコースで使用する箇所以外
12:30	バイクコース規制解除 ※ランコースで使用する箇所以外
12:50	男子フィニッシュ
13:30	ランコース規制解除
13:30	メダルセレモニー/日本選手権・NTTジャパンランキング表彰(お台場海浜公園駐車場)
15:30	2015ジャパンランキング アワードパーティー(THE OVENアクアシティお台場)
19:00~	実行委員会会議(Hilton東京お台場:3Fアイリス)

*ドーピングルームは客室対応

10月12日(月)

09:30~15:30	JTUコーチングシンポジウム(コンベンションホールAP 浜松町)
-------------	----------------------------------

役員名簿

大会役員

大会名誉会長	舛添 要一	東京都知事
大会会長	岩城 光英	日本トライアスロン連合(JTU) 会長
大会副会長	大島 宇一郎	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 常務取締役東京本社代表
顧問	中嶋 正宏	東京都オリンピック・パラリンピック準備局局長
	猪谷 千春	日本トライアスロン連合(JTU) 名誉会長
	佐々木 秀幸	日本トライアスロン連合(JTU) 名誉副会長
	國分 孝雄	日本トライアスロン連合(JTU) 副会長
	森崎 俊統	日本トライアスロン連合(JTU) 副会長
	中山 正夫	日本トライアスロン連合(JTU) 常務理事
	三宅 義信	日本トライアスロン連合(JTU) 顧問
	村上 尤一	日本トライアスロン連合(JTU) 顧問
	中島 清成	日本トライアスロン連合(JTU) 顧問
	渡邊 仁	日本トライアスロン連合(JTU) 参与
	亀井 清光	日本トライアスロン連合(JTU) 参与
	奈良島 信泰	日本トライアスロン連合(JTU) 参与
	西岡 真一郎	東京都トライアスロン連合(TMTU) 顧問
参与	山村 雅之	東日本電信電話株式会社代表取締役社長
	橋本 聖子	トライアスロン議員連盟会長

大会事務局

※東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局企画事業部内

事務局長	三橋 正明	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局企画事業部長
事務局次長	鈴木 貴里代	日本トライアスロン連合(JTU) 理事
事務局次長	中田 順子	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局企画事業部次長
事務局庶務長	大塚 啓	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局事業管理部長
事務局	鈴木 健祐	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局企画事業部
	坂田 洋治	日本トライアスロン連合(JTU) 事務局次長
	児玉 健太	日本トライアスロン連合(JTU) 事務局

審判員

川添 勝	競技委員長	浅野 喜美子	中原 宏
則井 克己	CTO	小島 康義	中島 裕
伊藤 一博	技術代表	小島 由貴子	田島 智恵子
浅利 峰欣	副技術代表	小林 裕明	矢田部 正規
小金澤 光司	男子審判長	田中 秀男	田中 美恵子
今 雅利	男子副審判長	青木 博幸	新井 貴大
石井 なおみ	女子審判長	小堀 章	高柳 佳恵
馬場 三佳	女子副審判長	廣澤 克壽	野坂 剛史
小野 恵子		山本 孝児	熊谷 和史
茂木 利明		伊藤 秀明	高水 徹
森 智基		市川 和洋	柴田 小百合
平林 佳寿美		朝川 金徹	菅 正
井口 大介		望月 忍	木村 由美
吉野 たけし		青山 英司	花道 由美子
大村 真人		島本 俊男	花道 敏明
長嶋 政光		鳥羽 祐二	志賀 宏行
豊岡 正康		和氣 美佳	小泉 邦明
竹内 美幸		市川 硬一	上田 勉
青沼 修司		土屋 富士美	森井 泰弘
渡守 俊子		高間 佐知子	西野 祐紀
北村 文俊		高梨 芳生	樋口 英雄
塩沼 淳一		八木 健	樋口 明子
山本 順子		鈴木 正人	片倉 亜矢
仲宗根 達也		梅澤 雅彦	片倉 義之
三宅 正彦		門屋 良	堀内 康浩
深井 孝道		難波 勉	綿貫 順一
大沢 幸代		田代 実美	谷井 啓一
花井 哲		田代 まゆみ	長山 真理
亀村 一郎		永塚 美紀	高梨 ゆかり
杉浦 真由美		海野 浩	溝口 章司
杉浦 博		元嶋 民夫	出本 みどり
渡邊 英夫		松岡 喜久夫	浴永 健弘
高橋 透		柳 志延	高井 晴彦
西廣 晴光		和田 桂子	中井 一元
長谷川 満彦		相川 次郎	中丸 明寛
鈴木 仁		塚原 登	米山 直子
小田 智子		稲子 修	鈴木 さおり
伴 伸夫		花山 寛	壺々 富美子
山崎 和宣		北野 健二	岡田 真之
龜山 秀紀		鷲塚 和一	中原 恭恵
園川 峰紀		増田 雄太	
小田 英男		加藤 とも子	
渡嘉敷 唯夫		中元 靖貴	
永田 はるよ		元嶋 直子	
永田 隆男		松村 一彦	

実行委員会

実行委員長	大塚 真一郎	日本トライアスロン連合(JTU) 専務理事、日本オリンピック委員会(JOC) 理事
実行副委員長	松川 貴	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事業局長
実行副委員長	水畑 宏之	日本トライアスロン連合(JTU) 事業企画委員会委員長
実行委員	三橋 正明	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局企画事業部長
	鈴木 貴里代	日本トライアスロン連合(JTU) 理事
	山倉 紀子	日本トライアスロン連合(JTU) 理事
	川添 勝	日本トライアスロン連合(JTU) 審判委員会委員長
	伊藤 一博	日本トライアスロン連合(JTU) 技術委員会委員長
	山倉 和彦	日本トライアスロン連合(JTU) 総務・団体委員会委員長
	木下 貴之	日本トライアスロン連合(JTU) 総務・団体委員会副委員長
	笠次 良爾	日本トライアスロン連合(JTU) メディカル委員会委員長・アンチドーピング委員会委員長
	牛島 史雄	日本トライアスロン連合(JTU) メディカル委員会副委員長・アンチドーピング委員会副委員長
	石井 なおみ	日本トライアスロン連合(JTU) 女子委員会委員長
	園川 峰紀	日本トライアスロン連合(JTU) 高校生普及委員会委員長
	山本 光宏	日本トライアスロン連合(JTU) 事業企画委員会副委員長
	篠田 雅司	日本トライアスロン連合(JTU) 事業企画委員会
	西沢 潤	日本トライアスロン連合(JTU) 事業企画委員会
	朝岡 大輔	日本トライアスロン連合(JTU) 事業企画委員会
	清本 直	日本トライアスロン連合(JTU) 事業企画委員会
	則井 克己	東京都トライアスロン連合(TMTU) 副会長
	井口 大介	東京都トライアスロン連合(TMTU) 理事
	中田 順子	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局企画事業部次長
	鈴木 健祐	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 事務局企画事業部
監事	仲井 公哉	日本トライアスロン連合(JTU) 財務委員長
	吉田 哲夫	東京新聞・東京中日スポーツ(中日新聞社) 社長室東京経理部長

第21回 日本トライアスロン選手権(2015 / 東京港) コースマップ

2015 The 21st
TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS
TOKYO PORT COURSE MAP

トライアスロンコース ☆各種目とも周回コースとなります。

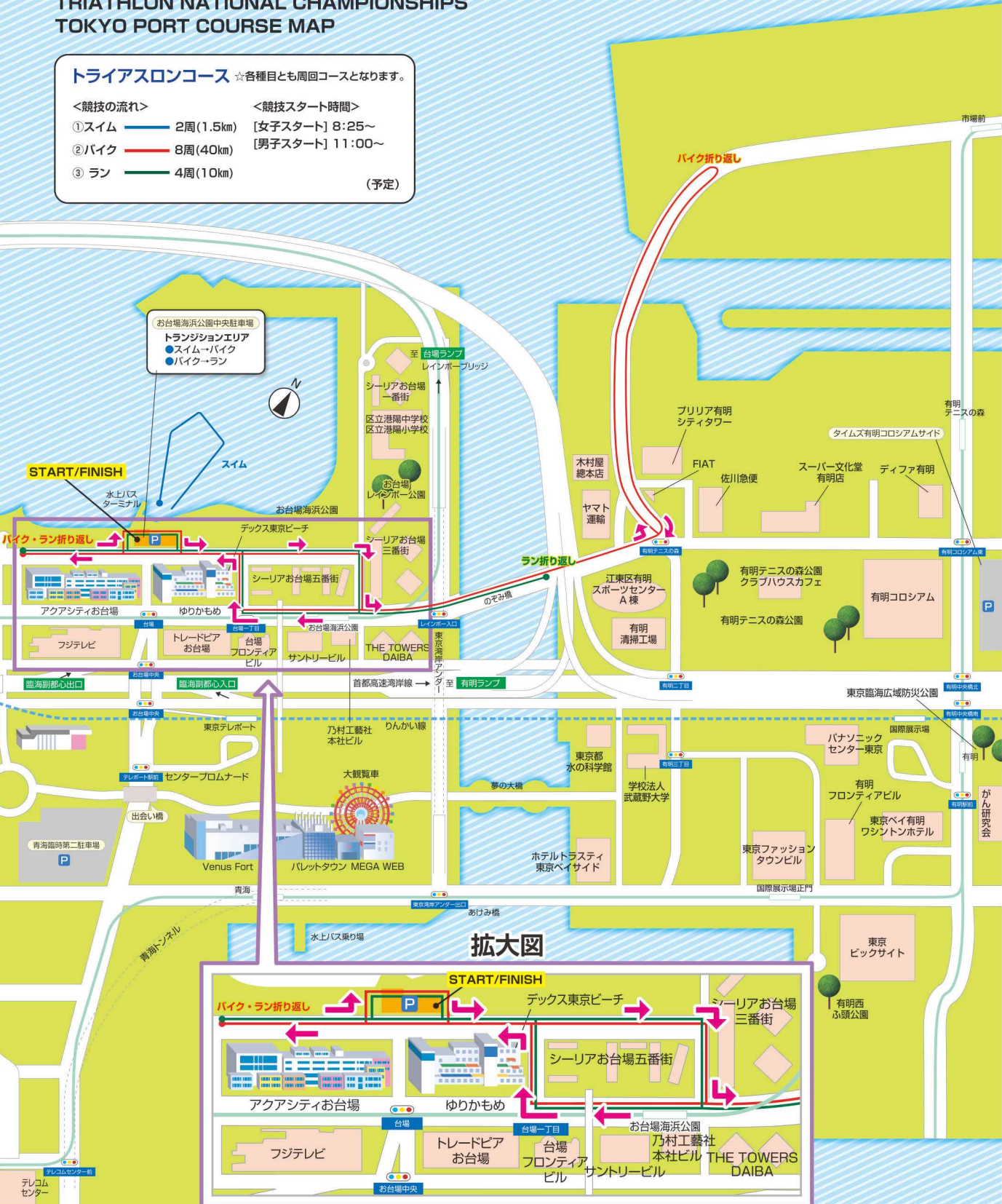
<競技の流れ>

- ① スイム 2周(1.5km)
- ② バイク 8周(40km)
- ③ ラン 4周(10km)

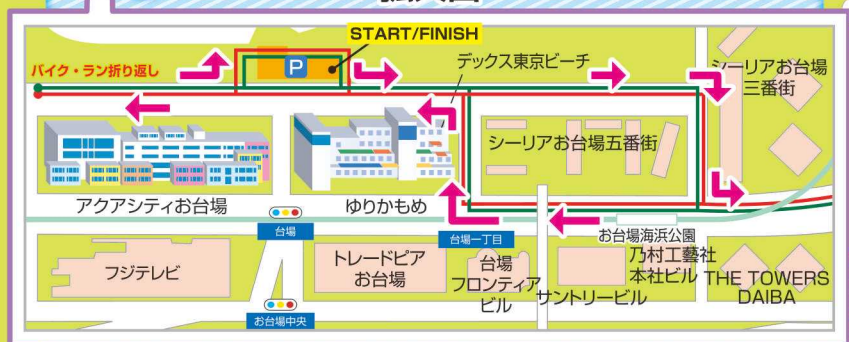
<競技スタート時間>

- [女子スタート] 8:25~
- [男子スタート] 11:00~

(予定)



拡大図



第21回 日本トライアスロン選手権

(2015/東京港)

メイン会場案内図

(お台場海浜公園)

スイム→バイク

バイク→ラン

海上バス
乗り場

海上バス
待合所

Dismount



スタートエリア

観戦エリア

観戦エリア

トランジションエリア

観戦エリア

観戦エリア

観戦エリア

PA・表彰

警察・消防

報道控室

セレモニーステージ

アスリートラウンジ

採買・メディア受付

オフィシャルブース

運営本部

フィニッシュ
ガントレ

リカバリー

救護

メカニック
サービス

ヘナルティ
ボックス

緊急車両専用線

※写真は2014年の風景です。
※当日会場レイアウトが変更になる場合もございます。

Start Lists

■女子(52名) 午前8時25分スタート

レースNo	氏名	所属
1	佐藤 優香	トーシンパートナーズNTT東日本NTT西日本チームケッズ(山梨)
2	上田 藍	シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター(千葉)
3	高橋 侑子	東京都連合(東京)
4	井出 樹里	神奈川県連合(神奈川)
5	加藤 友里恵	グリーンタワー・稲毛インター(千葉)
6	蔵本 葵	東京ヴェルディ(東京)
7	足立 真梨子	トーシンパートナーズ・チームケッズ(山梨)
8	菊池 日出子	トライアスロンアカデミー福島(福島)
9	佐藤 千佳	湘南ベルマーレ(神奈川)
10	佐藤 志帆	稲毛インター(千葉)
11	庭田 清美	アシックス・ザバス(千葉)
12	川口 綾巳	ポーマレーシング・みつお産婦人科(福岡)
13	崎本 智子	枚方スイミングスクール(大阪)
14	伊藤 喜志子	稲毛インター(千葉)
15	松本 文佳	トーシンパートナーズ・チームケッズ(京都)
16	福岡 啓	東京農業大学/学連
17	中島 帆波	チームケッズ京都(学連)
18	蒔田 亜伽音	九州国際大学/学連
19	西 麻依子	岐阜県トライアスロン連合
20	久保 莖 南	チームケッズ山梨(山梨)
21	石田 凧帆	常葉大学/学連
22	高嶺 直美	東京都トライアスロン連合
23	川崎 由理奈	埼玉県トライアスロン連合
24	潮田 小波	愛知県トライアスロン協会
25	柴田 彩香	宮城県トライアスロン連合
26	岸本 新菜	日本体育大学/学連

レースNo	氏名	所属
27	八代 純子	神奈川県トライアスロン連合
28	平下 心	大阪府トライアスロン協会
29	丹野 恵梨香	埼玉県トライアスロン連合
30	稲葉 明子	明治大学/学連(関東)
31	二分 陽子	鳥取県トライアスロン協会
32	市東 実香	明星大学/学連(東京)
33	伊藤 弥生	福岡県トライアスロン連合
34	山口 桃由	日本女子体育大学/学連(関東)
35	阿間見 眸	日本体育大学/学連(東京)
36	川添 美佳	日本体育大学/学連(東京)
37	恒川 由衣	立命館大学/学連(近畿)
38	波多江 苑子	同志社女子大学/学連(近畿)
39	薬師 かれん	鹿屋体育大学/学連(九州)
40	木下 楓	成城大学/学連(東京)
41	可児 佳菜子	東京都トライアスロン連合
42	佐野 花夏	流通経済大学/学連(東京)
43	高橋 絵利奈	秋田県トライアスロン協会
44	中島 聖子	兵庫県トライアスロン協会
45	大志田 紀子	岩手県トライアスロン協会
46	野町 真名実	早稲田大学/学連(関東)
47	加後 美咲	奈良教育大学/学連(近畿)
48	藤田 すみれ	筑波大学/学連(関東)
49	小原 千絵	鳥取県トライアスロン協会
50	孫崎 虹奈	日本体育大学/学連(関東)
51	菅沢 佐智子	東京都トライアスロン連合
52	有蘭 早優	稲毛インター(学連)



Start Lists

男子(62名) 午前11時00分スタート

レースNo	氏名	所属
1	田山 寛豪	NTT東日本・NTT 西日本 / 流通経済大学職員(茨城)
2	細田 雄一	博慈会(千葉)
3	谷口 白羽	トヨタ車体(愛知)
4	古谷 純平	三井住友海上(東京)
5	椿 浩平	三井住友海上(東京)
6	山本 良介	山梨県連合(山梨)
7	下村 幸平	ポーラレーシング・セノビック(大阪)
8	石塚 祥吾	日本食研(愛媛)
9	池 隆礼	チームゴーヤ(沖縄)
10	前田 凌輔	パレット(愛知)
11	梅田 祐輝	サンクスアイ(東京)
12	渡部 晃大朗	明治大学/学連
13	平松 幸純	日本食研(愛媛)
14	勤崎 隆也	トライアスロンアカデミー福島(学連)
15	杉原 賞紀	流通経済大学(学連)
16	山下 陽裕	立教大学(学連)
17	小田倉 真	日本体育大学(学連)
18	古山 大	流通経済大学(学連)
19	小池 賢	千葉県トライアスロン連合
20	遠藤 樹	トヨタ車体(愛知)
21	浅海 健太	東海大学(学連)
22	生田目 颯	流通経済大学(学連)
23	福井 英郎	愛知県トライアスロン協会
24	米谷 哲	稲毛インター(千葉)
25	外山 高広	東京ヴェルディ(東京)
26	山本 康貴	チームケンス京都(京都)
27	平野 司	東京都トライアスロン連合
28	榊原 佑基	千葉県トライアスロン連合
29	親泊 昌彦	沖縄県トライアスロン連合
30	田中 文也	神奈川県トライアスロン連合
31	立松 勇人	中京大学/学連(東海)
32	雨甲斐 将貴	日本大学/学連(東京)
33	疋田 浩気	静岡県トライアスロン協会
34	宮崎 裕史	北海道大学/学連(北海道)
35	山本 幸知	同志社大学/学連(近畿)
36	堀内 保大	同志社大学/学連(近畿)
37	高瀬 邦晃	福岡県トライアスロン連合

レースNo	氏名	所属
38	小林 歩	広島県トライアスロン協会
39	井戸 皓大	大阪府トライアスロン協会
40	湯原 尚央	明治大学/学連(関東)
41	川口 浩太郎	東北大学/学連(東北)
42	井上 賢吾	東京都トライアスロン連合
43	佐藤 謙太郎	日本大学/学連(東京)
44	肥後 巧	東海大学/学連(関東)
45	今井 隆生	東京都トライアスロン連合
46	岩淵 努	秋田県トライアスロン協会
47	大村 貴則	富山県トライアスロン協会
48	杉山 太一	静岡県トライアスロン協会
49	黒尾丸 真季	福岡県トライアスロン連合
50	高村 亮	明治大学/学連(関東)
51	原田 晋	同志社大学/学連(近畿)
52	福井 貴弘	海上保安大学校/学連(中国)
53	小林 大哲	日本食研(愛媛)
54	福田 勇希	日本大学/学連(関東)
55	塩入 巧望	東洋学園大学/学連(東京)
56	前田 隼矢	兵庫県トライアスロン協会
57	倉内 誠司	愛知県トライアスロン協会
58	松丸 真幸	茨城県トライアスロン協会
59	岩本 敏	流通経済大学/学連(関東)
60	岡部 隆広	早稲田大学/学連(東京)
61	佐々木 克幸	長野県トライアスロン協会
62	柳井 賢太	神奈川県トライアスロン連合



Elite Women

女子



現在ジャパン
ランキング第1位

上田 藍

うえだ あい

(強化指定 O-2)

1) シャクリー・グリーンタワー
稲毛インター

2) 1983年10月26日

3) 155cm・44kg

4) A型

5) 京都府

6) 京都府立洛北高校

2008年 北京オリンピック 17位

2012年 ロンドンオリンピック 39位

昨年ジャパンカップ
ランキング第1位

ジャパンラン 覇者

2015年からリニューアルした
「NTTトライアスロンジャパンランキング」は、
最新1年間のポイントに今大会の
特別ポイントが加算されランキングが決定する。
9月28日時点でのITUポイント上位35名に
出場権が与えられる今大会。
日本選手権、そしてジャパンランキングの
覇者は誰になるのか!?



蔵本 葵

くらもと あおい

(強化指定 A-5)

1) 東京ヴェルディ

2) 1988年9月11日

3) 153cm・48kg

4) O型

5) 埼玉県

6) 早稲田大学



足立 真梨子

あだち まりこ

(強化指定 B-2)

1) トーシンパートナーズ
チームケッズ

2) 1983年7月21日

3) 162cm・51kg

4) O型

5) 大阪府

6) 同志社大学

2012年 ロンドンオリンピック 14位



井出 樹里

いで じゆり

(強化指定O-2)

- 1) 神奈川県連合
- 2) 1983年6月9日
- 3) 158cm・50kg
- 4) O型
- 5) 東京都
- 6) 玉川大学
- 2008年 北京オリンピック 5位
- 2012年 ロンドンオリンピック 34位



佐藤 優香

さとう ゆか

(強化指定O-3)

- 1) トーシンパートナーズ、NTT東日本・NTT西日本、チームケンズ
- 2) 1992年1月18日
- 3) 171cm・55kg
- 4) AB型
- 5) 千葉県
- 6) 日本橋女子館高校
- 2010年 第1回ユースオリンピック 優勝

昨年日本選手権
優勝



高橋 侑子

たかはし ゆうこ

(強化指定O-5)

- 1) 東京都連合
- 2) 1991年8月27日
- 3) 164cm・53kg
- 4) A型
- 5) 東京都
- 6) 法政大学



加藤 友里恵

かとう ゆりえ

(強化指定A-5)

- 1) グリーンタワー・稲毛インター
- 2) 1987年1月27日
- 3) 161cm・49kg
- 4) O型
- 5) 千葉県
- 6) 城西国際大学

キング

は誰になるのか!?

第21回日本トライアスロン選手権出場有力選手



庭田 清美

にわた きよみ

(強化指定B-2)

- 1) アシックス・ザバス
- 2) 1970年12月10日
- 3) 166cm・53kg
- 4) A型
- 5) 茨城県
- 6) 茨城県立龍ヶ崎第二高校
- 2000年 シドニーオリンピック 14位
- 2004年 アテネオリンピック 14位
- 2008年 北京オリンピック 9位



川口 綾巳

かわぐち あやみ

(強化指定B-4)

- 1) ボーマレーシング・みつお産婦人科
- 2) 1985年2月7日
- 3) 156cm・49kg
- 4) B型
- 5) 長崎県
- 6) 長崎北高校



菊池 日出子

きくち ひでこ

(強化指定B-4)

- 1) トライアスロンアカデミー福島
- 2) 1986年12月4日
- 3) 165cm・57kg
- 4) O型
- 5) 福島県
- 6) 順天堂大学



佐藤 千佳

さとう ちか

(強化指定B-7)

- 1) 湘南ベルマーレ
- 2) 1986年1月9日
- 3) 160cm・52kg
- 4) O型
- 5) 神奈川県
- 6) 日本大学

※2015年10月1日現在



現在ジャパン ランキング第1位

細田 雄一

ほそだ ゆういち

(強化指定 A-1)

- 1) 博慈会
 - 2) 1984年12月6日
 - 3) 175cm・63kg
 - 4) B型
 - 5) 徳島県
 - 6) 池田中学校
- 2012年 ロンドンオリンピック 43位



ジャパンランキング 覇者は 誰になるのか!?

第21回日本トライアスロン選手権
出場有力選手



石塚 祥吾

いしづか しょうご

(強化指定 B-2)

- 1) 日本食研
- 2) 1989年10月3日
- 3) 173cm・66kg
- 4) A型
- 5) 福島県
- 6) 神奈川大学



椿 浩平

つばき こうへい

(強化指定 B-2)

- 1) 三井住友海上
- 2) 1991年12月23日
- 3) 172cm・60kg
- 4) B型
- 5) 埼玉県
- 6) 狭山ヶ丘高校

Elite Men

男子



昨年日本選手権・
ジャパンカップ
ランキング2冠

田山 寛豪

たやま ひろかつ

(強化指定A-2)

- 1) NTT 東日本・NTT 西日本/
流通経済大学職員
- 2) 1981年11月12日
- 3) 167cm・62kg
- 4) O型
- 5) 茨城県
- 6) 流通経済大学
- 2004年 アテネオリンピック 13位
- 2008年 北京オリンピック 48位
- 2012年 ロンドンオリンピック 20位



谷口 白羽

たにぐち しるぼ

(強化指定A-6)

- 1) トヨタ車体
- 2) 1994年8月7日
- 3) 173cm・64kg
- 4) A型
- 5) 愛知県
- 6) 星城高等学校



山本 良介

やまもと りょうすけ

(強化指定A-6)

- 1) 山梨県連合
- 2) 1979年5月17日
- 3) 178cm・68kg
- 4) B型
- 5) 京都府
- 6) 向陽台高校
- 2008年 北京オリンピック 30位



古谷 純平

ふるや じゅんぺい

(強化指定B-2)

- 1) 三井住友海上
- 2) 1991年5月18日
- 3) 173cm・60kg
- 4) O型
- 5) 大阪府
- 6) 洛南高校



下村 幸平

しもむら こうへい

(強化指定B-7)

- 1) ポーマレーシング・セノビック
- 2) 1985年9月24日
- 3) 175cm・63kg
- 4) O型
- 5) 大阪府堺市
- 6) 大阪教育大学



前田 凌輔

まえだ りょうすけ

(強化指定B-9)

- 1) バレッツ
- 2) 1995年1月14日
- 3) 170cm・62kg
- 4) A型
- 5) 愛知県
- 6) 愛知県立松蔭高校



梅田 祐輝

うめだ ゆうき

(強化指定B-11)

- 1) サンクスアイ
- 2) 1985年2月13日
- 3) 171cm・60kg
- 4) O型
- 5) 埼玉県
- 6) 日本大学



平松 幸紘

ひらまつ ゆきひろ

(強化指定B-11)

- 1) 日本食研
- 2) 1983年10月19日
- 3) 174cm・66kg
- 4) A型
- 5) 大阪府
- 6) 立命館大学



上田が8位入賞!! 井出も10位に!

ITU世界トライアスロンシリーズ グランドファイナル(2015/シカゴ)

9月17日(木)から19日(土)までアメリカ・シカゴでITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナルが開催され、日本からはエリート・U23・ジュニア・パラトライアスロン合わせて23名の選手が出場した。18日(金)のエリート女子のレースでは、上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)がトップから約1分の遅れでスイムを終え、バイクでは第1集団を追う形になったものの、得意のランで巻き返した。先を行く井出樹里(神奈川県連合)を抜き、1時間57分29秒でフィニッシュ。日本最高の8位入賞を果たした。さらに井出も上田から10秒後にフィニッシュし、10位と好成績を残した。

また、17日に行われたU23男子のレースでは、谷口白羽(トヨタ車体)が粘り強い走り方で15位に食い込み、若手の意地を見せた。

なお、トップ3と日本選手の成績は右記の通り。

エリート女子

9月18日(金)開催:51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	グウェン・ジョーゲンセン(アメリカ)	1:55:36
2位	ノン・スタンフォード(イギリス)	1:56:05
3位	ピッキー・ホランド(イギリス)	1:56:20
8位	上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)	1:57:29
10位	井出樹里(神奈川県連合)	1:57:39
23位	加藤友里恵(グリーンタワー・稲毛インター)	1:59:16
31位	佐藤優香(トーションパートナーズ・NTT東日本・NTT西日本・チームケクス)	2:00:25
39位	足立真梨子(トーションパートナーズ・チームケクス)	2:01:18
59位	高橋佑子(東京都連合)	2:05:26

エリート男子

9月19日(土)開催:51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	マリオ・モラ(スペイン)	1:44:53
2位	ハビエル・ゴメス ノヤ(スペイン)	1:44:57
3位	リチャード・マレー (南アフリカ)	1:45:35
44位	橋浩平(三井住友海上)	1:48:25
48位	古谷純平(三井住友海上)	1:49:02
51位	細田雄一(博慈会)	1:49:41
61位	山本良介(山梨県連合)	1:52:07

U23女子

9月18日(金)開催:51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	オードリー・メルル(フランス)	1:04:35
2位	レオニー・ペロー(フランス)	1:04:35
3位	メラニー・サントス(ポルトガル)	1:04:46
21位	松本文佳(トーションパートナーズ・チームケクス)	1:07:37
22位	佐藤志帆(稲毛インター)	1:08:11

U23男子

9月17日(木)開催:51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	ジェイコブ・パートウィッスル(オーストラリア)	1:40:51
2位	デイビッド・カストロ・ファハルド(スペイン)	1:41:05
3位	ナン・オリヴェラス(スペイン)	1:41:15
15位	谷口白羽(トヨタ車体)	1:42:44
41位	小林大哲(日本食研)	1:46:47

ジュニア女子

9月18日(金)開催:25.75km(スイム750m、バイク20km、ラン5km)

1位	ラウラ・リンデマン(ドイツ)	57:28
2位	テイラー・ニブ(アメリカ)	58:14
3位	ロッチ・ミラー(ノルウェー)	58:39
20位	中島帆波(チームケクス京都・武庫川女子大学)	1:00:52
22位	杉原有紀(チームケクス山梨・山梨学院大学付属高校)	1:01:08
DNF	久保聖南(チームケクス山梨・山梨学院大学付属高校)	

ジュニア男子

9月17日(木)開催:27.5km(ラン5km、バイク20km、ラン2.5km)
※気象状況によりデュアスロンに変更

1位	マノエル・メシアス(ブラジル)	51:50
2位	ピア・ソクセン(ドイツ)	51:51
3位	レオ・ベルジェール(フランス)	52:01
41位	山本康貴(チームケクス京都・立命館大学)	55:52
43位	仲尾俊祐(保津川トライアスロン倶楽部・京都府立嵯峨野高校)	56:03

パラトライアスロン

9月18日(金)開催:25.75km(スイム750m、バイク20km、ラン5km)

PT5女子		
1位	ケイト・ケリー(オーストラリア)	1:08:51
2位	アリソン・パトリック(イギリス)	1:09:20
3位	スサナ・ロドリゲス(スペイン)	1:11:29
10位	山田敦子(アルケア)	1:21:56
PT1男子		
1位	ビル・チャップフィー(オーストラリア)	58:38
2位	リッジ・シャボット(アメリカ)	59:55
3位	ジェッジ・プラット(オランダ)	1:00:32
10位	木村潤平(ABCキュービック)	1:12:10
PT4男子		
1位	ステファン・ダニエル(カナダ)	59:27
2位	マーティン・シュルツ(ドイツ)	59:57
3位	ヤニック・ポルソー(フランス)	1:00:37
13位	佐藤圭一(エイベックスグループホールディングス)	1:05:35
PT5男子		
1位	アーロン・シェイディーズ(アメリカ)	1:03:16
2位	ワシル・ザクレブスキー(ウクライナ)	1:04:50
3位	ルカシュ・ビエタスキ(フランス)	1:05:10
8位	中澤隆(青山トライアスロン倶楽部・タカラ・エムシーインターフィールド)	1:16:02

2015年各年代別優勝者

【エイジグループ】

女子

カテゴリー	氏名	年齢(歳)	登録地	合計	大会数
24歳以下	佐野 花夏	21	学連	56	4
25-29歳	山内 麻代	29	広島	50	4
30-34歳	伊藤あすみ	31	和歌山	40	4
35-39歳	中島 聖子	36	兵庫	57	5
40-44歳	松本 華奈	41	鳥根	55	6
45-49歳	小原 千絵	48	鳥取	57	5
50-54歳	一村多美代	53	熊本	58	4
55-59歳	藤井真由美	55	愛知	55	7
60-64歳	宮内 昌子	60	東京	58	7
65-69歳	三田 伸子	69	広島	58	7
70-74歳	森 祥子	72	徳島	14	1

男子

カテゴリー	氏名	年齢(歳)	登録地	合計	大会数
24歳以下	井戸 皓大	24	大阪	33	3
25-29歳	栗原 正明	28	山梨	57	6
30-34歳	杉山 太一	31	静岡	54	4
35-39歳	島田 敦史	35	栃木	55	4
40-44歳	疋田 浩気	43	静岡	58	4
45-49歳	森下 泰秀	48	三重	58	6
50-54歳	田中 悟	51	三重	57	4
55-59歳	河村 政勝	55	山口	56	4
60-64歳	長谷川正哉	62	千葉	55	6
65-69歳	揖場 裕	65	兵庫	58	6
70-74歳	岩本 俊信	73	東京	57	4
75-79歳	田中 國宣	77	熊本	50	4
80歳以上	斉藤 健	80	新潟	58	4

【ロングディスタンス】

女子

カテゴリー	氏名	年齢(歳)	登録地	合計	大会数
24歳以下	谷上 礼佳	20	東京	15	1
25-29歳	藤井 智子	28	兵庫	19	2
30-34歳	渡辺 莉恵	34	大阪	21	2
35-39歳	小川 陽子	35	東京	20	2
40-44歳	小林 恵	43	山形	28	2
45-49歳	天方 美和	45	東京	25	2
50-54歳	川上 雅子	51	長野	26	2
55-59歳	西坂 桂子	57	東京	21	2
60-64歳	小澤 満子	62	埼玉	17	2
65-69歳	川崎 綾子	69	千葉	13	1

男子

カテゴリー	氏名	年齢(歳)	登録地	合計	大会数
24歳以下	佐相 宏明	21	東京	27	2
25-29歳	石橋 健志	26	大阪	26	2
30-34歳	丸田 聡	33	神奈川	24	4
35-39歳	渡邊 靖之	37	長野	25	3
40-44歳	Cwenaël Touchais	40	東京	25	2
45-49歳	藤田 裕行	47	静岡	20	2
50-54歳	富岡 敏憲	53	広島	23	4
55-59歳	今井 邦博	55	大阪	27	2
60-64歳	吉川 直人	60	東京	25	2
65-69歳	三宅 光章	66	愛知	24	2
70-74歳	木下 元	71	千葉	25	2
75-79歳	西村 詮幸	75	静岡	23	2
80歳以上	稲田 弘	83	千葉	13	1

ITU世界エイジグループ選手権シカゴ大会結果

【エイジランキング】

開催：2015年9月19日(土)

距離：51.5km (スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

<日本人選手結果>

18-19歳男子	31位	木野 敢太	福岡	2:29:06
20-24歳女子	25位	薬師かれん	学連	2:22:54
	42位	佐野 花夏	学連	2:36:59
20-24歳男子	25位	大島 仁	学連	2:03:00
	60位	山崎 太陽	愛知	2:11:58
	70位	樋口 周作	学連	2:14:30
	71位	上瀧 豊	東京	2:15:59
	74位	宮川 大	東京	2:17:05
25-29歳女子	26位	倉内 千紘	愛知	2:15:52
	66位	岡本 直子	和歌山	2:35:07
	77位	木村はるか	福岡	2:47:24
	79位	石垣 里紗	東京	2:52:20
30-34歳女子	10位	平下 心	大阪	2:14:45
30-34歳男子	29位	久保 亘	大阪	2:05:42
	43位	倉内 誠司	愛知	2:08:27
	49位	町田 尚紀	鹿児島	2:10:30
	51位	山中 俊輔	大阪	2:10:54
	78位	福田 悠平	熊本	2:16:51
35-39歳女子	16位	中島 聖子	兵庫	2:16:32
	67位	高岡佐知子	愛知	2:30:41
	80位	中村 順子	千葉	2:34:53
35-39歳男子	13位	北原 秀樹	福岡	2:03:36
40-44歳女子	27位	松本 華奈	鳥根	2:24:53
	33位	北吉 舞	奈良	2:27:21
	69位	森本 奈々	兵庫	2:45:35
40-44歳男子	38位	八田 益之	東京	2:09:31
	65位	高田 一治	広島	2:14:04
	99位	谷井 啓一	東京	2:22:57
	110位	木南 達昭	岡山	2:29:05
45-49歳女子	36位	山澤 洋子	東京	2:14:55
45-49歳男子	20位	森下 泰秀	三重	1:54:50
	72位	龍頭 正浩	福岡	2:03:40
	88位	大平 晃司	栃木	2:06:51
50-54歳女子	53位	寺田 香織	東京	2:26:55
	67位	丹 三枝子	神奈川	2:46:17
	70位	木野裕美子	福岡	2:49:19
50-54歳男子	23位	三須 秀明	東京	2:12:50
	93位	藤原 康司	兵庫	2:31:16
55-59歳女子	38位	岸本 裕子	京都	2:49:37
55-59歳男子	22位	市川 和彦	東京	2:17:29
	55位	塩谷 浩二	福岡	2:27:11
	62位	二木 明彦	東京	2:31:24
60-64歳女子	34位	宗田恵世子	東京	3:06:33
60-64歳男子	36位	中野 皇	埼玉	2:34:19
	40位	佐藤 周平	東京	2:36:21
65-69歳女子	19位	川崎 綾子	千葉	3:22:24
65-69歳男子	6位	揖場 裕	兵庫	2:28:11
	24位	内宅 光章	愛知	2:43:29
	42位	内海 義則	岡山	3:00:02
	43位	中島 安興	富山	3:05:37
70-74歳女子	7位	森 祥子	徳島	4:02:03
70-74歳男子	24位	田中 欣二	山口	3:36:25
75-79歳男子	DSQ	田中 國宣	熊本	-

【エイジスプリント】

開催：2015年9月17日(木)

距離：25.75km (スイム750m、バイク20km、ラン5km)

<日本人選手結果>

30-34歳男子	71位	山中 俊輔	大阪	1:17:13
----------	-----	-------	----	---------

Age Group Point Ranking



JTU Triathlon Age Group
Ranking Events

今年は54名の エイジグルーパーが 世界で活躍!

2015JTUエイジグループランキング



JTUエイジグループポイントランキングおよびJTUロングディスタンスポイントランキングは、より多くの方にトライアスロンを楽しんでいただくことを目的につくられたランキング制度。対象大会にポイントが用意され、各年代別の優勝者や上位選手には世界選手権への公費派遣や出場権が与えられる。

今年エイジグループ21大会、ロングディスタンス6大会が対象となった。また、9月19日(土)に開催されたJTU世界エイジグループトライアスロン選手権シカゴ大会には、54名のエイジグルーパーが出場し活躍を見た。



世界を見据えたランキングを制するのは誰だ!?

2015NTTトライアスロンジャパンランキング

対象大会とポイント加算

レベル1)	ITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナル ※1位1000p/1-50位に付与
レベル2)	ITU世界トライアスロンシリーズ ※1位750p/1-50位に付与
レベル3)	ITUワールドカップ ※1位500p/1-50位に付与
レベル4)	ASTCアジア選手権 ※1位400p/1-40位に付与
レベル5)	ASTCアジアスプリント選手権 ※1位300p/1-30位に付与
レベル6)	ITU世界U23選手権 ※1位200p/1-20位に付与
レベル7)	ITUコンチネンタルカップ・プレミアムコンチネンタルカップ ※1位200p/1-20位に付与
レベル8)	FISU世界大学選手権 ※1位200p/1-20位に付与
レベル9)	ITU世界ジュニア選手権 ※1位100p/1-10位に付与
レベル10)	ASTCアジアU23選手権 ※1位100p/1-10位に付与
レベル11)	ASTCアジアジュニア選手権 ※1位50p/1-10位に付与
特別ポイント)	第21回日本トライアスロン選手権(2015/東京港)※1位400p/1-40位に付与

【国内対象大会】

5月16日(土)	ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会(神奈川)
6月21日(日)	蒲郡ITUトライアスロンアジアカップ(愛知)
7月12日(日)	大阪ITUトライアスロンアジアカップ(大阪/スプリント)
9月20日(日)	村上ITUトライアスロンアジアカップ(新潟)
10月11日(日)	第21回日本トライアスロン選手権東京港大会(東京)



「NTTジャパンカップランキング」は今年から「NTTジャパンランキング」として生まれ変わった。国際トライアスロン連合 (ITU) が発表しているITUポイントを基本に、最新の一年間の獲得ポイントで年間ランキングを決定する。

9月末の村上大会およびITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナルを終え、女子は上田藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター) が2740ポイント、男子は細田雄一 (博慈会) が1233ポイントを獲得してそれぞれランキング1位。ここに第21回日本トライアスロン選手権の特別ポイントが加算され、最終ランキングが決定、伝統のジャパンカップが付与される。



歴代日本選手権チャンピオン

	女子
1995	小林美智子 (チームニコス)
1996	小梅川雪絵 (三田工業)
1997	中西真知子 (チームNTT)
1998	枇杷田深雪 (大阪信愛女学院短大)
1999	小梅川雪絵 (チームテイケイ)
2000	小梅川雪絵 (チームテイケイ)
2001	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)
2002	中西真知子 (NTT東日本・NTT西日本)
2003	庭田 清美 (アシックス・ザバス)
2004	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)
2005	庭田 清美 (アシックス・ザバス)
2006	庭田 清美 (アシックス・ザバス)
2007	上田 藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)
2008	井出 樹里 (トーションパートナーズ・チームケンス)
2009	井出 樹里 (トーションパートナーズ・チームケンス)
2010	崎本 智子 (日本食研)
2011	井出 樹里 (トーションパートナーズ・チームケンス)
2012	上田 藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)
2013	上田 藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)
2014	佐藤 優香 (トーションパートナーズ・チームケンス)

	男子
1995	田村 嘉規 (西京味噌)
1996	山口 博久 (埼玉県連合)
1997	星野 健一 (千葉県連合)
1998	星野 健一 (千葉県連合)
1999	小原 工 (チームテイケイ)
2000	斎藤 大輝 (アラコ)
2001	山田 寛豪 (流通経済大学)
2002	福井 英郎 (シャクリー・稲毛ITC)
2003	西内 洋行 (チームテイケイ)
2004	山田 寛豪 (チームテイケイ)
2005	平野 司 (関西大学)
2006	山田 寛豪 (チームテイケイ)
2007	山田 寛豪 (チームテイケイ)
2008	山田 寛豪 (流通経済大学職員・チームブレイブ)
2009	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)
2010	山本 良介 (トヨタ車体)
2011	細田 雄一 (グリーンタワー・稲毛インター)
2012	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)
2013	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)
2014	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)

歴代NTTトライアスロンジャパンカップシリーズチャンピオン

	女子
1997	半田 恵理 (東京女子体育大学)
1998	庭田 清美 (シャクリー・NTT・稲毛)
1999	細谷はるな (ニテック)/ 平尾 明子 (NTT東日本・NTT西日本)
2000	小梅川雪絵 (チームテイケイ)
2001	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)
2002	中西真知子 (NTT東日本・NTT西日本)
2003	中西真知子 (NTT東日本・NTT西日本)
2004	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)
2005	上田 藍 (グリーンタワー・稲毛ITC)
2006	中西真知子 (NTT東日本・NTT西日本)
2007	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)
2008	佐藤 優香 (日本橋女子館高校)
2009	井出 樹里 (トーションパートナーズ・チームケンス)
2010	崎本 智子 (日本食研)
2011	上田 藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)
2012	高橋 侑子 (法政大学)
2013	上田 藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)
2014	上田 藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)

	男子
1997	小原 工 (チームテイケイ)
1998	小原 工 (チームテイケイ)
1999	小原 工 (チームテイケイ)
2000	西内 洋行 (チームテイケイ)
2001	山本 淳一 (シャクリー・稲毛ITC)
2002	西内 洋行 (チームテイケイ)
2003	西内 洋行 (チームテイケイ)
2004	平野 司 (関西大学)
2005	細田 雄一 (グリーンタワー・稲毛ITC)
2006	杉本 宏樹 (チームテイケイ)
2007	山本 良介 (トヨタ車体)
2008	山本 良介 (トヨタ車体)
2009	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)
2010	山本 良介 (トヨタ車体)
2011	細田 雄一 (グリーンタワー・稲毛インター)
2012	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)
2013	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)
2014	山田 寛豪 (NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)

田山 寛豪

NTT 東日本・NTT 西日本/
流通経済大学職員

トライアスロンデビューは高校3年生の夏、デビュー戦は潮来トライアスロン大会でした。レース後の「苦しかったけど、すごく楽しかった、もっと強くなりたい」という思いが、私の原点でありいまでも変わらない思いです。



2000 アジアカップ村上大会

2015ASTC アジア選手権



2009 日本ジュニア選手権

古谷 純平

三井住友海上

私がトライアスロンデビューを果たしたのは6年前。オリンピック出場を夢見て、トライアスロンという新たなフィールドでの挑戦を決意。当時夢であったオリンピックが、現実的な目標に変わったところに成長を感じる。

2007 日本ジュニア選手権



2015ASTC アジア選手権

椿 浩平

三井住友海上

初めての日本選手権は、田山選手や細田選手と同じ舞台上に立っているだけで嬉しかったことを覚えています。いまはとにかく優勝して先輩方に認められたい。勝ちに貪欲になりました。



2012 大阪 ITU アジアカップ



加藤 友里恵

グリーンタワー・稲毛インター

私は、2011年7月3日、昭和記念公園で行われたレディーストライアスロン大会でデビューをしました。緊張のせいか、レース前に発熱してしまったことも、いまとなっては良い思い出です。当時は年間2レースでおなかいっぱいでしたが、いまでは年間約20レースを戦えるようになりました。オリンピックでメダルを獲得することが最大の目標ですが、庭田清美選手のようにいつまでも輝いていられる選手を目指していきたいです。

2015ASTC アジア選手権



2003 日本ジュニア選手権

細田 雄一

博慈会

デビュー当時はすべてが無我夢中でした。大会に出場しても結果より楽しいレースができれば気持ちが良いと考えていたように思います。最近ではアスリートとして結果は出して当たり前という立場もあり、興味がレース内容よりも結果にシフトしてきたように感じています。初心に戻り、また楽しいレースができれば良いですね!

猪谷千春 JTU 名誉会長が 2015 年度 世界トライアスロン 殿堂入り



2015年9月7日(月)、国際トライアスロン連合(ITU)は、2015年度世界トライアスロン殿堂入りのアスリート部門およびライフ部門を発表、WTS グランドファイナルシカゴ大会で表彰式が行われた。

アスリート部門ではミシェリー・ジョーンズ(オーストラリア)、パネッサ・フェルナンデス(ポルトガル)、エマ・スノーシル(オーストラリア)、ハミシュ・カーター(ニュージーランド)、ピーター・ロバートソン(オーストラリア)、サイモン・ウィツ

デビューの 思い出を振り返る 日本選手権有力選手の今昔

日本トリアスロン選手権は、1994年に第1回大会が開催され今年で21年目を迎える。シーズンを締めくくるこのレースに、今年も114名の選手が出場予定。そのなかから有力選手9名にトリアスロンデビュー戦、また日本選手権に初出場したときの気持ちを語ってもらった。デビュー当時、そして現在の写真とともに紹介する。



井出 樹里

神奈川県連合

デビュー戦の2006年幕張スプリント大会で優勝し、2008年の北京オリンピックまでは「一番になりたい」、その想いだけで走っていた。それに比べて心技体が整い、世界と勝負できる状態なのは、いまだと思う。



2006ITU コンチネンタルカップ
天草大会

2015ASTC アジア選手権



2007 日本ジュニア選手権

佐藤 優香

トーションパートナーズ、
NTT 東日本・NTT 西日本、
チームケンズ

2007年の高校1年生でデビューし、憧れの舞台上で走れたことが夢のようでした。当時はトップ10に入ることを最大の目標でした。毎年出場して経験を重ねるうちに目標が表彰台に上がることに変わり、いまは優勝を重ねることが目標となっています。

2015ASTC アジア選手権



2007 日本ジュニア選手権

高橋 侑子

東京都連合

デビューは小学2年のオールキッズ大会で、遊び感覚でワクワクしながら楽しんでいました。いまは楽しみながらも、競技として勝負の世界で各地を転戦するようになり、心身共に成長し、視野が広がりました。

2002 日本ジュニア選手権



2015ASTC アジア選手権

上田 藍

シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター

私の初トライ(高校3年生)は、すべてが驚きと発見の連続で、楽しくて最後まで夢中になって駆け抜けたことを覚えています。いまも当時と変わらず、新しい発見があるたびに向上心が燃え上がり、課題が見つかるたびに自分の可能性を感じて笑顔になります。まだまだ自己ベスト更新中です!

トフィールド(カナダ)の6名が受賞。

そしてライフ部門では、アジア・日本から初めて猪谷千春氏(公益社団法人日本トリアスロン連合(JTU)名誉会長、IOC名誉委員、ITU名誉委員)が選出された。

猪谷氏は、アルペンスキー出身・銀メダリスト(1956年コルティナダネッツオ冬季五輪)ながら、IOC委員・理事・副会長として、レス・マクドナルドITU初代会長とともにITU役員としてトリアスロンの2000年シドニー五輪

からの新競技採択(1994IOCパリ総会)に尽力し、ITUの組織・財政強化に長期間において貢献。

JTUの会長としても選手強化と競技普及の先頭に立つなど、多くのトリアスロン発展への功績が評価され、今回の受賞となった。

※世界トリアスロン殿堂

ITU設立25周年を記念して設立され、第1回(2014年)のライフ部門にはITU初代会長のレス・マクドナルド氏(現ITU名誉会長)が選出された。



第31回オリンピック競技大会(2016/リオ・デ・ジャネイロ)

トライアスロン競技日本代表選手選考基準

(2015年度第1回理事会(6月9日)正式承認)

[1] 開催日:

男子2016年8月18日(木)、女子8月20日(土)

[2] 場所: ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ

[3] 出場枠: 男女各3名まで

[4] 選考の基本方針(次のいずれかを適用)

1) 総合力:

目標を達成する成績を残せる選手の選出

2) レース展開:

第1集団でのレースを展開できる選手の選出

3) 東京2020:

東京オリンピック有望選手からの選出

[5] 評価対象大会

1) ITU オリンピック・クオリフィケーションイベント(2015/リオ・デ・ジャネイロ)

開催: 2015年8月1、2日

(以下、リオOQE)

2) ITU 世界トライアスロンシリーズ・グランドファイナル(2015/シカゴ)

開催: 2015年9月18、19日

(以下、シカゴWTSGF)

3) 2016年ITU世界トライアスロンシリーズ(以下、2016年WTS) から2015年9月(予定)の日程発表に基づき、対象大会を決定

対象期間: 女子4月24日(日)まで、男子5月15日(日)まで

3-1) ITU 世界トライアスロンシリーズ(2016/アブダビ)

開催: 2016年3月4-5日

2-3) ITU 世界トライアスロンシリーズ(2016/ゴールドコースト)

開催: 2016年4月9-10日

3-3) ITU 世界トライアスロンシリーズ(2016/ケープタウン)

開催: 2016年4月23-24日

3-4) ITU 世界トライアスロンシリーズ(2016/横浜)

開催: 2016年5月14日(男子のみ)

4) ASTC アジアトライアスロン選手権(2016/廿日市)(男子のみ)

開催: 4月30日(以下、廿日市アジア選手権)

[6] 第1次選考基準

1) リオOQE

<女子>1-3位、<男子>1-8位

選考選手数: 男女各1名

[7] 第2次選考基準

1) リオOQE・シカゴWTSGF・2016年WTS(優先順なし)

<女子>1-3位、<男子>1-8位

=評価項目=

◇順位と内容(出場選手と人数、リオと類似環境、レース展開、タイム差、スイムフィニッシュでの第1集団、気象条件等)

2) 廿日市アジア選手権<男子>1位

3) リオOQE・シカゴWTSGF・2016年WTS(優先順なし)

<女子>4-8位、<男子>9-12位

=評価項目=

◇順位と内容(出場選手と人数、リオと類似環境、レース展開、タイム差、スイムフィニッシュでの第1集団、気象条件等)

選考選手数: 前述 [7] 3) までで男女各2名まで(第1次を含む)

4) リオOQE・シカゴWTSGF・2016年WTS(優先順なし)

<女子>4-12位、<男子>9-16位

①東京オリンピック有望選手枠として選考

②年齢: 30歳まで

(2020年12月31日現在の年齢)

③選考選手数: 男女各1名

=評価項目=

①順位と内容(出場選手と人数、リオと類似環境、レース展開、タイム差、スイムフィニッシュでの第1集団、気象条件等)

[8] オリンピック対策チーム推薦

1) リオOQE・シカゴWTSGF・2016年WTS(対象大会調整中)・廿日市アジア選手権(男子のみ)を評価

=評価項目=

①東京オリンピック有望選手枠として推薦の可能性

女子: 前述 [7] 4) までに、東京オリンピック有望選手が1名以下の場合には枠を使用し、2名含まれている場合は枠を使用しないことで調整

男子: 前述 [7] 4) までに、東京オリンピック有望選手が含まれない場合は、枠を使用しないことも含め調整

②順位と内容(出場選手と人数、リオと類似環境、レース展開、タイム差、スイムフィニッシュでの第1集団、気象条件等)

③落車などの不測の事態、病気・怪我等の考慮

④アシストとしての可能性

選考選手数: 第1次及び第2次選考で使用していない残り枠。さらに補欠選手(1名)を選出する。

リオから東京への飛躍を求めて

オリンピック・パラリンピック、ともに充実を



第31回オリンピック競技大会（2016／リオ・デ・ジャネイロ）に向けてエリート選手は男女各3名の出場枠を狙い、国内外のレースに挑戦している。

6月12日にチャイニーズタイペイ・ニュータイペイで開催されたASTCアジアトライアスロン選手権では、女子が1位上田藍（シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター）、2位井出樹里（神奈川県連合）、3位足立真梨子（トーンパートナーズ・チームケンズ）、男子が1位細田雄一（博慈会）、2位山本良介（山梨県連合）、3位古谷純平（三井住友海上）とそれぞれ表彰台を独占。U23でも女子が1位佐藤志帆（稲毛インター）、2位福岡啓（東京農業大学）、3位蒔田亜伽音（九州国際大学）とメダルを獲得。男子も渡部晃大朗（明治大学）が3位に入るなど好成績を残した。さらにジュニア女子でも久保埜南（チームケンズ山梨／山梨学院大学付属高等学校）が2位に入賞した。



また8月3日にはリオ・デ・ジャネイロでITUオリンピック・クオリフィケーションイベントが行われ、エリート女子6名、男子2名が出場。オリンピックのコースに挑んだ。さらに2日前の8月1日に開催されたITUパラトライアスロンイベントにも男女それぞれ2名ずつが出場した。

9月17日（木）から19日（土）までアメリカ・シカゴで開催されたITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナルでは、上田が8位入賞、井出も10位に入るなど、オリンピックを来年に控え手応えを感じさせた。

リオ・デ・ジャネイロ、そして5年後の第32回オリンピック・パラリンピック競技大会（2020／東京）に向けて、今後も日本人選手の活躍が期待される。



JTU加盟団体・大会主催者 そして選手への緊急要請

Athletes' Safety First

日頃からトライアスロンの普及と発展のためにご尽力いただいている全国の加盟団体そして役員・選手の皆さまには心からの感謝を申し上げます。

さて、今年は複数の大会で死亡報告が続いております。ご遺族と関係者の皆様には、謹んでお悔やみを申し上げます。

これまででもメディカル委員会そして関連委員会そして担当者を変え原因を分析しながら、対策を講じ、JTUウェブサイトなどを通じ、各種の注意喚起※を行ってまいりました。

競技の開催にあたりましては、主催者、そして参加選手の双方が、リスク要因を十分に認識して競技に臨む必要があることは、これまで繰り返し強調されてきたことです。

トライアスロン競技は、健康志向の高まりもあり、競技愛好者が増加しております。さらに、東京オリンピック・パラリンピックでのトライアスロン競技実施や著名人の競技参加もこれらを促進しているといえます。

一方で、オープンウォーターで泳ぐスイムは、予想を超えたリスクが伴うものです。競技に関わる主催者・統括競技団体、そして選手の皆様すべてが、これらのリスクを改めて重く受け止め、対策を講じることを切にお願い申し上げます。

選手各位におかれましては、「勇気あるリタイアが明日への挑戦につながる」ことを意識していただくよう、強く願います。リタイアは決して恥ずかしいことではありません。山頂をめざす登山家が登頂断念をする決断も同じことであると存じます。

このトライアスロンが国民の健康促進に貢献し、大会主催地の地域振興につながることを念願し、皆様への緊急要請といたします。

公益社団法人 日本トライアスロン連合 (JTU)

会長 岩城 光英

※) 注意喚起・参考データ

(詳細: JTUWEB マガジン掲載中)

<http://www.jtu.or.jp/news/2015/150722-3.html>

[1] 動中の事故を防止するために ～競技団体からの提言～

2014JTU ニュースリリース: 2014年7月11日(金)

[2] トライアスロン・関連複合競技の大会参加者への 基本注意事項(改定第1版)

2013JTU ニュースリリース: 2013年4月4日(木)

[3] トライアスロン大会参加選手用・熱中症対策 (2013年6月8日改訂)

2013JTU ニュースリリース: 2013年6月13日(木)

[4] メディカル・アンチドーピング委員会からのお知らせ (ウォームアップ)

2014JTU ニュースリリース: 2015年7月10日(金)

[5] JTU 医療救護指針(依頼)

2013JTU ニュースリリース: 2013年6月10日(月)

[6] 「大会安全対策」第4回 JTU フォーラム発表資料

2015JTU ニュースリリース: 2015年7月29日(水)

第5回トライアスロン・フォーラム 開催決定!

テーマ: 「大会における安全管理」講演、
パネルディスカッションを予定。

開催日: 2016年2月6日(土)～7日(日)

開催場所: 東京・コンベンションホール AP 浜松町

参加申込: 2015年12月上旬募集開始予定

2020 TOKYO

さらに高く次のステージへ



**Triathlon Japan
National
Team**



Supported by

 **NTT 東日本**  **NTT 西日本**

www.jtu.or.jp



2016 RIODEJANEIRO





2020年に向け、トライアスロン充実の時を

公益社団法人 日本トライアスロン連合 会長 岩城光英

今年は、従来のジャパンランキングの内容を変更して、世界基準で日本選手の実力が判断できるシステムになりました。そのなか、9月にアメリカのシカゴで行われたITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナルでは、上田藍選手が8位入賞、井出樹里選手が10位の成績を収め、強化が確実に進んでいることを実感しました。

エリートのみならず、最近ではエイジグループランキング争いも活発化し、その結果、上記のグランドファイナルには過去最大54名のエイジグループが参加し、盛り上がりを見せています。一昨年から打ち出した『岩城ミッション「登録会員5万人・国内500大会・愛好者50万人」』も順調な広がりを見せ、今年の登録会員は3万명에達するなど、これまでにない伸びを示しています。

それを裏付けるのが、来年2016年10月2日に行われる第71回国民体育大会・希望郷いわて国体で、トライアスロンが初の正式競技として登場することです。これにより、トライアスロンは名実ともに日本の国民スポーツとして認識されることとなります。また、ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会も来年開催7回目を迎え、日本のトライアスロンの最高峰といえる国際イベントの開催も定着してまいりました。

さらにうれしいニュースは、私たちのJTUを1994年の創立当初から会長として支えてきた猪谷千春名誉会長が、世界トライアスロン殿堂入りを果たしたことです。このセレモニーが、9月のシカゴグランドファイナルで行われ、満場の拍手をもって迎え入れられました。このことは、日本のトライアスロンが世界に認められた証として、歴史に残る出来事だと思います。

来年のリオ・デ・ジャネイロでは、パラリンピックにもトライアスロンが登場します。そして2020年には、日本で2回目の開催となる第32回オリンピック・パラリンピック競技大会が東京・お台場で行われます。そこでの栄光に向けて、多くの皆様のさらなるご協力と支援をいただき、一丸となって進んでいきたいと考えています。

公益社団法人日本トライアスロン連合は、昨年創立20周年を経験いたしました。人であるならば成人となったJTUはさらなる発展を目指して努力していかなければなりません。

最後になりますが、多くのボランティアを初めとするトライアスロン関係者の皆様、NTT東日本・NTT西日本をはじめご協賛いただいておりますスポンサー各社に御礼を申し上げます、ご挨拶といたします。



CONTENTS

- 5 JTU加盟団体・大会主催者そして選手への緊急要請
Athletes' Safety First
- 6 リオから東京への飛躍を求めて
オリンピック・パラリンピック、ともに充実を
- 8 デビューの思い出を振り返る
日本選手権有力選手の今昔
- 10 世界を見据えたランキングを制するのは誰だ!?
2015NTTトライアスロンジャパンランキング
- 14 今年は54名のエイジグループが世界で活躍!
2015JTUエイジグループランキング

JTU Magazine

総合版 2015年度 Vol.2

for triathletes

公益社団法人日本トライアスロン連合

2015年(平成27年)10月8日発行
発行 公益社団法人日本トライアスロン連合
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-3-8 第二栄来ビル
TEL 03-5469-5401(代) FAX 03-5469-5403
Email jtuoffice@jtu.or.jp ホームページ www.jtu.or.jp
編集 公益社団法人日本トライアスロン連合 事業・広報チーム
デザイン (株)アートランド

©(公社)日本トライアスロン連合2015

JTU Magazine

for triathletes



the home of
triathlon



公益社団法人日本トライアスロン連合 <JTUマガジン総合版>2015年度 Vol.2

トライアスロン2015

2015 JTU Magazine Vol.2